

# 令和3年度 第2回浜田市水道事業審議会 会議録

日時：令和4年3月22日(水)09時55分～11時45分

会場：市役所本庁舎5階 議会全員協議会室

## 1 上下水道部長あいさつ（要旨）

- ・ 本年度、第1回目の8月の審議会は、新型コロナウイルス感染拡大と大雨による周布橋の被災と重なり、書面開催となった。
- ・ 本年度最初の開催となった本日の審議会開催にあたって、委員の皆様へ委嘱状と資料を一緒に送付させて頂いた。また本日、市長が出席しご挨拶することが出来ず、お詫び申し上げます。
- ・ 今回の審議会では、令和4年度予算や更新計画のほか、5年前に策定した経営戦略の見直しを考えており、審議をお願いしたい。
- ・ 過去、下水道に関しては常設の審議会は無かったが、本年度から経営状況等の確認をお願いするため、下水道審議会を設置することになった。委員構成は、基本的に水道事業審議会の委員としたいと考えている。下水道課からお願いした委員の皆様には、ご協力を賜りたい。

## 2 新任委員の報告

金城地域協議会 中芝委員、三隅地域協議会 石本委員及び浜田市PTA連合会 齋藤委員を紹介（浜田市PTA連合会 齋藤委員は所要により欠席）。新任委員は以上3名。

## 3 会議成立の宣言

本日の出席委員は10名で、浜田市水道事業審議会条例第6条に規定する定足数に達している旨の報告あり。

## 4 議題審議

資料に基づき、事務局から説明後、次のとおり質疑応答、ご意見あり。

【裏面へ】

(1) 令和4年度浜田市水道事業会計予算について

	予算書	説明資料	発言者	質問等要旨	回答要旨
1	P15	P7	佐古委員	上の表の中にある「投資活動」とは、管路の更新や設備投資のことか？また、「財務活動」とは、借金の返済という理解で間違いないか？	お見込みのとおりである。また、「財務活動」には新たな借金の借り入れも含まれる。 ※予算書(P15)に基づき解説
2	P23	P8	中芝委員	現実的に更新可能な管路更新率が1%というのはあまりにも低すぎるのではないか？ 予算的な事情もあるので難しいとは思いますが、これをもう少し上げることは可能であるか？	更新費用や借入金残高のバランスを見ながら行う必要があるため、すぐに上げるというのは難しい。特に重要な管路(避難所や病院付近)240kmをピックアップし、そこから計画的に更新していく。また、漏水が発生した場合は、その都度修繕工事を行う。
3	-	P8	豊田委員	状況に応じて見直しも行うのか？	状況が変われば、その都度必要な見直しは行う。
4	-	P2	三浦委員	以前の資料では弥栄町の有収率が一番低かった。老朽管路の更新や漏水調査は出来れば弥栄町を優先して行ってほしい。	1事業で行っているため、地区ごとの優劣は考えていない。弥栄だけでなく他の地区でも同じような状況の所があるため、老朽度や重要度を踏まえて対応していく。
5	P11 P12	-	三浦委員	未収金がかかなり多い状況である。現在の水道事業の状況を教えて欲しい。	未収金の多くは、2月・3月分の水道料金が4月に入ってくることにより生じるものである。ただ、一部に、利用者の経済的事情による料金滞納のほか、水道料金を支払う前に引っ越され、その後、放置されてしまうといったようなものがある。生活困窮のケースについては、状況の把握に努めるとともに、状況に応じた計画的な納付を促すなど、日々未収金を減らす努力を行っている。

【次葉へ】

	予算書	説明資料	発言者	質問等要旨	回答要旨
6	-	-	三浦委員	ある自治体では、滞納者の生活状況等について福祉担当課と情報を共有することにより、適切な対応に繋げている。浜田市も庁舎内でこのような仕組みを構築するべきではないだろうか。	個人情報の取扱い上の問題はあるが、より適切な対応を行うため可能な範囲で連携を図っていききたい。
7	-	-	新森委員	広報活動に尽力頂いたことに対しお礼申し上げます。防災無線での呼びかけやテレビでのお知らせ等ありがたい。	今冬、上下水道部では、「凍結・漏水を絶対に起こさない」という強い意志を持って、支所と一丸となって取り組んできた。水道施設や住民の皆様の日常生活を守ることが出来、ほっとしている。今後も継続して取り組んでいきたい。

(2) 令和4年度施設更新計画について

…資料に基づき、事務局から説明。質疑応答は無し。

(3) 経営戦略の見直しについて

	経営戦略	投資・財政計画	発言者	質問等要旨	回答要旨
1	P2	-	鈴木委員	給水人口の見込みについて、過去3年間の実績に基づいて割り出すと、実際の減少率との乖離は今後徐々に大きくなると思われる、結果として甘い見込みになってしまうのではないだろうか？	ご指摘のとおり、総合振興計画における最新の人口推計に基づき算出したかったが、今回はタイミング的に間に合わなかった。ご指摘はごもっともであり、検討する。
2	P2	-	〃	有収水量の減少は、人口減少と料金改定によるものもあると思われる。どの程度が人口減少による影響で、またどの程度が料金改	コロナ禍の発生もあり、本来であれば飲食店の営業自粛なども加味しなければいけないが、実際には非常に困難であり、そのレベルの分析は出来ていない。

				<p>定による影響なのか？</p> <p>なお、次回料金改定を行う際、前回の料金改定における（<u>需要の弾力性</u>の）影響を把握することにより、必要な改定幅の判断材料になると思われる。</p> <p>※需要の弾力性…商品の価格の変化によって需要がどの程度変化するかを示すもの。</p>	
3	P26	補助金に関して	佐古委員	<p>投資・財政計画上で、令和元年度では補助金が421,661千円ほどあり、そこから令和10年度になると29,976千円になっている。なぜこのように補助金が減っているのか？</p>	<p>総務省が示す繰出基準に基づく「旧簡易水道の高料金対策に要する繰出金」が旧簡易水道統合後10年間で段階的に減り、令和10年度には皆減となる。そのことを反映している。</p>
4	-	営業収益について	〃	<p>投資・財政計画上の営業収益に、現況の営業収益と、10%ほど値上げした営業収益を上下段に入れた表作成の方が好ましい。</p> <p>それにより、計画的に水道料金の引き上げを行うことを示すことができ、分かりやすくなると思う。</p>	<p>貴重な意見感謝する。</p> <p>この表は総務省で示された様式を使用している。ご意見頂いたことをぜひ取り入れたいが、料金改定するにあたっての議論を始めることが現状難しい。ご理解頂きたい。</p>
5	P22	-	三浦委員	<p>予算書 P6 の表にある「特別職」とはどのような人のことを指すのか。</p> <p>また、経費節減を図るとあるが、具体的にはどの部分で節減を図るのか？</p> <p>さらに経営戦略にはどのように反映されているのか？</p>	<p>「特別職」とは、審議会委員のことを指し、委員の皆様のことである。</p> <p>経費節減の具体策は、P25 の人件費のように、令和5年度と令和8年度の正規職員の減を反映させている。</p> <p>今後検討予定の経費節減策は P27 のとおりで、投資・財政計画に数字はまだ反映できていない。</p>

## 5 報告事項

(1)「第2回浜田市水道事業審議会資料」に基づき、事務局から報告後、次のとおり質疑応答あり。

	発言者	質問等要旨	回答要旨
1	宮本委員	今福地区にタンクを増設してもらい、とても安心である。この500トンの2つのタンクは、断水した際の予備という認識であるが、水の循環などの衛生面に関しては大丈夫なのか？	現在は2日間で1,000トンの使用量だが、昨年の1月は1日で1,000トンを超えていた。運用としては、通常給水と断水時予備の両方の役割を兼ねている。衛生面に関しては、残留塩素を測り、適宜確認している。安心して使用して欲しい。
2	中芝委員	金城の高い所にある家で給水制限があると水が出ない家は何件かある。今年度に対応をすることだったが、行う時期や内容が分かれば教えてほしい。	今年度既に実態調査を開始している。雲城で流量調査をし、来年度4月以降で雲城・今福等を含めた地域全体の流量調査を行う。その結果を基に対応を検討する。
3	三浦委員	水道事業協同組合の解散について、「今後は直接契約となります」とあるが、今までは複数での競争入札ではなかったのか？	12社が加入している組合と、入札ではない随意契約をしていた。  【審議会後の補足説明】 浜田市水道事業協同組合は、市内の水道事業者で構成する組合である。水道施設の異常通報、巡回管理、漏水事故等、休日・夜間の電話受付及び現場対応が24時間体制で確立されているのは、浜田市水道事業協同組合の外にないため、随意契約としている。

## 6 その他

- ・ 経営戦略の見直しについて、4月20日(水)までに頂いたご意見を元に修正した原案を5月中に送付予定。それを7月開催予定の次回審議会にて再審議を行う。
- ・ 4月14日(木)10時から同会場にて、第1回下水道審議会を開催予定。

【以上】